

地図画面の見かた

画面のボタンについて

(例)現在地の地図画面



LAUNCHER を
タッチ

(例)現在地の地図画面(ランチャー表示)*



(例)全ルート画面



- ① **ボタンOFF / ボタンON** ボタン
ボタンOFF をタッチすると、**広域** / **詳細** が消え、コンパスボタンがコンパスマークのみに変わります。ボタンを表示させる場合は **ボタンON** をタッチしてください。

- ② **コンパスボタン**
地図の向きを切り換えます。【P.44】

- ③ **広域 / 詳細** ボタン
地図の縮尺を切り換えます。【P.44】

- ④ **手動撮影ボタン**
カメラユニットで手動撮影をします。【P.85】
※本機起動直後は準備中と表示され、操作できません。

- ⑤ **メニュー** ボタン
メニュー画面を表示します。【P.46】

- ⑥ **AV** ボタン
AV モードに切り換えます。【P.71】

- ⑦ **ボタン(VICSタイムスタンプ)**
VICS 表示設定画面を表示します。【P.61】

- ⑧ **LAUNCHER** ボタン
ランチャーボタンとAV 音量バーを表示します。【P.73】

- ⑨ **ランチャーボタン**
よく使う機能を登録しておく **LAUNCHER** で簡単に呼び出して操作することができます。

- ⑩ **AV 音量バー**
AV 同時動作中に音量調整や消音、AV オフの操作をすることができます。【P.73】

- ⑪ **×閉** ボタン
ランチャーボタンとAV 音量バーを閉じます。

- ⑫ **現在地** ボタン
現在地の地図画面に戻ります。
※表示されているルートで、ルート案内を開始します。

- ⑬ **シミュレーション** ボタン
設定したルートで疑似的に現在地(自転車)マークが走行します。

- ⑭ **戻る** ボタン
1 つ前の画面に戻ります。
※表示されているルートで、ルート案内を開始します。

- ⑮ **別ルート** ボタン
複数ルート探索を開始します。

- ⑯ **詳細情報** ボタン
設定したルートの道路の種類や、案内区間の距離を確認することができます。

- ⑰ **案内スタート** ボタン
ルート案内を開始します。

* 印…しばらくにも操作しなかった場合や画面をタッチした場合、ランチャーボタンとAV 音量バーは消えます。

画面の表示内容について



① ルート

目的地までのルートを表示します。

② 各種マーク表示

- …GPSログ記録中に表示
- …AVモード消音時に表示
- …ecoドライブ評価中に表示
- …電池の残量を表示(電池動作時のみ) [P.37]
- …カメラユニット撮影中に表示

※ボタンサイズの設定を「大」にしている場合は表示されませんので、ボタンOFF([P.42])で表示させてください。

③ GPS / みちびき / グロナス / グロナス みちびき 受信表示

- コンパスマークの背景色：GPSの受信状態
 緑色…GPSなどにより測位中
 黄色…クイックGPS([P.19])により測位中
 黒色…測位計算中／未測位
- みちびき受信時／グロナス受信時は、「GPS」の表示が「みちびき」／「グロナス」に変わります。
- 「GG」表示の色：自律航法([P.19])の動作状態
 水色…自律航法が動作している。
 灰色…自律航法が動作していない。

※ボタンOFF([P.42])やコンパス非表示にすると、コンパスマークのみ表示します。

④ 事故多発地点

事故が多く発生している場所に表示します。

⑤ 立体アイコン

特定の建物を立体アイコンで表示します。

⑥ 現在の時刻

⑦ マーク

スマートフォンとBLUETOOTH接続すると表示します。

[P.62]

⑧ 情報バー

道路名または周辺の住所、目的地までの残距離*¹、到着予想時刻*¹などを表示します。

* 1 印…ルート案内時のみ表示します。

⑨ 現在地(自車)マーク

自車位置と進行方向を「▲」で表示し、停車時は「●」で表示します。

※矢印以外を現在地(自車)マークに設定している、または自律航法が動作している場合「●」になりません。

⑩ 交差点情報表示マーク

交差点の名称と曲がる方向を表示します。

⑪ 各種案内警告マーク

- …合流案内時に表示
- …踏み切り案内時に表示
- …急カーブ案内時に表示
- …事故多発地点警告時に表示

⑫ 盗難多発地点

盗難が多く発生している地域に表示します。

⑬ 道路

青色：高速道路、有料道路 赤色：国道
 緑色：主要地方道、県道 灰色：一般道、細街路*²
 青色(破線)：フェリー航路

* 2 印…細街路とは道幅5.5 m未満の道路のことです。

※市街地図の場合は、上記と異なる色で表示します。

※地図ソフト作成時点で建設中などの未開通道路は、灰色(破線)などで表示されます。また、市街地図では未開通道路でも実線表示している箇所があります。(どちらもルート探索の対象道路にはなりません。)

⑭ VICSタイムスタンプ

VICS情報の提供時刻を表示します。[P.61]

⑮ 目的地方向表示

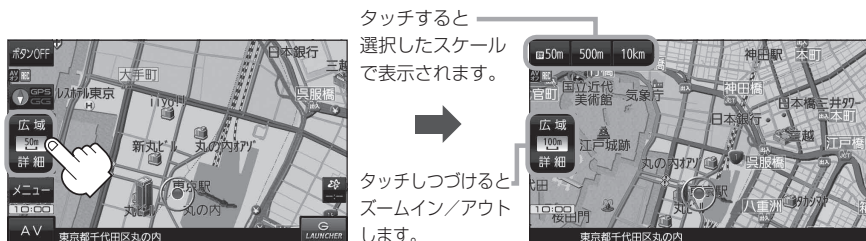
ルート設定時、赤い直線または丸印で目的地の方向を示します。

地図の操作

地図を拡大／縮小する

1

広域／**詳細** をタッチして地図を拡大または縮小する。



お知らせ

- 地図は、下記のスケールで表示されます。(詳 5 m～詳 50 m は市街地図が表示されます。)
詳 5 m / 詳 12 m / 詳 25 m / 詳 50 m / 50 m / 100 m / 200 m / 500 m / 1 km / 2.5 km / 5 km / 10 km / 25 km / 100 km / 250 km
- ※ お買い上げ時は 50 m (右画面地図は 200 m) で表示されます。
- 指定の縮尺の地図がないときはメッセージが表示され、選ばれた縮尺より広域な地図を表示します。
- 3D 地図で市街地図を表示した場合は、一部のビルなどを立体的に表示します。

地図表示(方位)を切り換える

1

コンパスボタンをタッチする。

※ タッチするたびに方位表示と画面が切り換わります。

※ コンパスマークのみ表示している場合は、タッチしても切り換えることができません。[P.43]

※ お買い上げ時は進行方向を上(平面地図)で表示されます。

進行方向を上(平面地図)



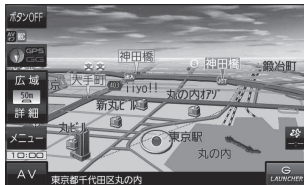
進行方向を上に表示します。



3D 地図



進行方向を上(3D)で表示します。



北方向を上(平面地図)



北方向を上に表示します。



地図スクロール(地図を動かす)

平面地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、スクロールしたい方向をしばらくタッチする。

※画面に が表示され、 の近くをタッチすると低速で、 から離れてタッチすると高速でスクロールします。



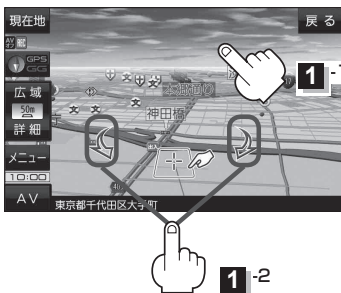
3D 地図画面で地図スクロールする

※走行中は、地図をタッチするたびに一定量だけ移動します。

- 1 画面をタッチし、動かしたい方向の地図画面、または / をタッチする。

: カーソル(—|—)を中心に地図が右回転(時計まわり)します。

: カーソル(—|—)を中心に地図が左回転(反時計まわり)します。



平面地図画面で位置を微調整する

微調整は、平面地図画面でのみ行うことができます。

※走行中は微調整できません。

- 1 画面をタッチし、**微調整** をタッチする。

- 2 動かしたい方向の (矢印) をタッチし、**調整終** をタッチする。

：スクロール画面に戻ります。

お知らせ

以外をタッチしてもスクロールはしません。
地図を微調整する場合は動かしたい方向の矢印を
タッチしてください。



2-2

ナビメニュー画面／設定メニューについて

走行中操作できないボタンは暗くなり、選択できません。

メニュー画面を表示する

1 メニュー をタッチする。

：メニュー画面が表示されます。

(例) 現在地の地図画面



メニュー画面



クイックメニュー P.48

現在地ボタン／戻るボタンについて

現在地の地図画面を表示する、または 1 つ前の画面に戻る場合は下記の操作を行います。

1 現在地／戻る をタッチする。

ボタン	内 容
現在地	現在地の地図画面を表示します。
戻る	タッチすることにより 1 つ前の画面に戻ります。



お知らせ 現在地 または 戻る をタッチしての設定の保持について

設定画面などで **決定** がある場合は **決定** をタッチすると設定が保持されます。

決定 がない画面では、**現在地** または **戻る** などタッチしたときに設定が保持されます。

各メニュー画面を表示する

メニュー画面(☞ P.46)で各メニューを選択します。

- **メニュー** →
目的地 を
タッチ



次へ> を
タッチ
→
←
前へ< を
タッチ



- **メニュー** →
ガイドブック
をタッチ



- **メニュー** →
ルート を
タッチ



- **メニュー** →
情報 を
タッチ



☞ P.59

- **メニュー** →
設定 を
タッチ



次へ> を
タッチ
→
←
前へ< を
タッチ



☞ P.88

お知らせ 「こここゝ」の設定や操作については☞ P.62をご覧ください。

クイックメニューについて

- **自宅へ戻る** ボタン

自宅までのルートを探索します。

※この機能を使うにはあらかじめ自宅を登録しておく必要があります。

 P.50

- **再探索** ボタン

ルート案内中にルートから外れた場合、探索条件を変えて再探索することができます。

※ルート案内を停止している場合、このボタンは選択できません。

- **案内ストップ** / **案内スタート** ボタン

ルート案内を一時的に停止したり、停止したルート案内を再び案内開始することができます。

※ルートが設定されていない場合、このボタンは選択できません。

- **右画面** ボタン

現在地表示時、画面右側に地図やルート情報などを表示することができます。

- **迂回** ボタン

ルート案内中に工事や渋滞などで前方の道が通れない場合、迂回ルートを探索することができます。

- **道路切換** ボタン

一般道路と有料道路が隣接している場合、自車位置を一般道路または有料道路に切り換えることができます。

※複数の道路が隣接・交差しているときなど、必ずご希望の道路に切り換わるとは限りません。

※有料道路に切り換えた場合、正しい料金計算ができないため料金表示はされません。



クイックメニュー

設定メニューを表示する

1 画面をタッチし、 をタッチする。

：設定メニューが表示されます。



設定メニュー

- **目的地にする ボタン**
目的地を登録し、ルートを探します。
- **出発地にする ボタン**
ルート編集画面で出発地を変更するときに表示されます。
- **経由地にする ボタン**
ルート案内中や、ルート編集画面で経由地を追加／変更するときに表示されます。
※ルート案内を停止している場合、このボタンは表示されません。
- **自宅にする ボタン**
自宅の登録を行います。
- **複数ルート探索する ボタン**
目的地を登録し、5通りのルートを探します。
- **地点登録 ボタン**
地点の登録を行います。
- **地点編集 ボタン**
登録地点マークにカーソル(→)を合わせたとき、登録地点の編集や削除をすることができます。
- **施設の詳細 ボタン**
施設名などで目的地を設定するとき、施設に詳細情報があると、住所や電話番号などが確認できます。
- **テナント情報 ボタン**
スクロール先の施設にテナント情報があると、施設内のテナント名や階数、電話番号などが確認できます。
※市街地図で「家形」表示時のみ確認できます。
- **周辺検索 ボタン**
スクロール先の周辺施設を検索することができます。
- **ガイドブック ボタン**
現在地やスクロール先周辺のガイドブックを表示させ、施設を調べることができます。
- **×閉 ボタン**
設定メニューを閉じます。

自宅を登録する

自宅を登録しておく、自宅までのルートを探索することができます。

1 **メニュー** → **情報** → **地点編集** をタッチする。

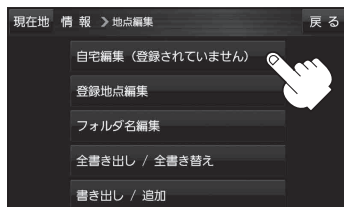
：地点編集画面が表示されます。

お知らせ 自宅が未登録の場合、**メニュー** → **自宅へ戻る** → **はい** をタッチしても自宅を登録することができます。

2 **自宅編集(登録されていません)** をタッチする。

：自宅の登録方法選択画面が表示されます。

地点編集画面

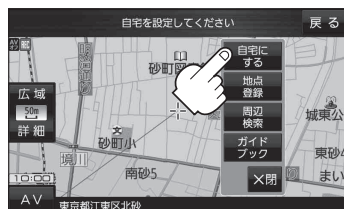


3 登録方法を選び、地図を表示する。



4 **自宅にする** をタッチする。

※設定メニューが表示されない場合は、**+** をタッチして設定メニューを表示してください。



■ 自宅の位置を修正する場合

① **X閉** または地図画面をタッチして設定メニューを閉じ、カーソル(—|—)を自宅に合わせる。

② **+** → **自宅にする** をタッチする。

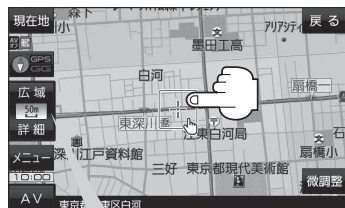
：地点編集画面に戻ります。(地図上には  マークが表示されます。)

地図から自宅／地点を登録する

自宅や覚えておきたい場所に、マークをつけて登録することができます。(最大2 500件・自宅含む)

- 1 登録したい地点の地図を表示させ、
マークをつけたい場所にカーソル(—|—)を合わせ、
 をタッチする。

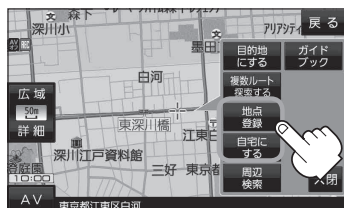
：設定メニューが表示されます。



最詳細地図を選んでおくと、
位置の誤差が少なくなります。

- 2 **自宅にする**／**地点登録** をタッチする。

：地図上に地点マークが追加されます。



目的地を設定する

目的地のメニュー画面[図 P.47]からさまざまな方法で目的地を探すことができます。

※ここでは登録地点／住所から目的地を探す方法を例にしています。

目的地設定について詳しくは[図]『詳細操作編』をご覧ください。

登録地点から探す

※あらかじめ地点を登録しておく必要があります。[図 P.51]

※自宅は表示されません。

1 **メニュー** → **目的地** → **登録地点** をタッチする。

：登録地点リストが表示されます。

2 リストの表示方法を変更する。

※表示方法を変更しない場合は下記手順**3**へ進んでください。

ボタン	内 容
フォルダ *	登録地点を登録しているフォルダのみ表示 ※表示させたい登録地点が登録されているフォルダ(フォルダ指定なし ～ フォルダ 100)をタッチしてください。
登録順	地点が登録された順(古いものから)表示
マーク順	同じマークごとに表示

* 印…登録地点リストを全て表示する場合は、**全表示** をタッチしてください。



3 -1

3 リストから登録地点を選択し、**決定** をタッチする。

：周辺の地図が表示されます。

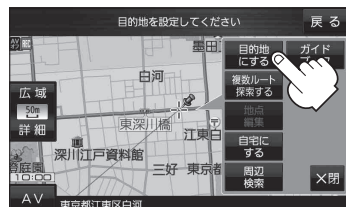
3 -2

4 **目的地にする** をタッチする。

：カーソル(→)のある位置が目的地として設定されます。

※カーソル(→)の位置が、目的地に設定したい地点と異なる場合は、地図をスクロールさせてカーソル(→)の位置を修正してから、**目的地にする** をタッチしてください。

※ **目的地にする** が表示されていない場合は **+** をタッチし、設定メニューを表示してください。



5 **案内スタート** をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

住所から探す

1

メニュー → 目的地 → 住所 をタッチする。

：都道府県リスト画面が表示されます。

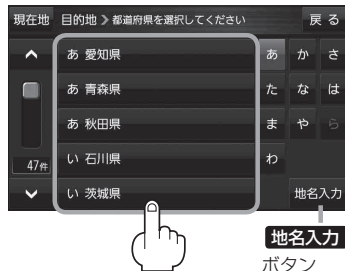
2

住所(都道府県→市区町村→町名→丁目→番地・号)を選ぶ。

■ リストから選択する場合

- ① リストから都道府県→市区町村→町名→丁目→番地・号の順に選択し、タッチする。

※頭文字選択ボタンや、数字入力ボタンをタッチして、選択したい町名や番地などを表示することができます。☞ 下記お知らせ内



■ 地名を入力して選択する場合

- ① 地名入力 をタッチし、地名をひらがな入力して 検索 をタッチする。

※地名の一部を入力して検索することができます。

- ② リストから住所を選択し、タッチする。

※ 絞込み をタッチすると、都道府県ごとに絞り込んで選択することができます。

- ③ 丁目→番地・号の順に選択し、タッチする。

お知らせ

番地など住所の詳細がわからないときは“都道府県”“市区町村”“町名”を選んだあと代表地点 をタッチすると、選んだ場所の代表地点の地図が表示されます。

検索リスト画面について



頭文字選択ボタン

※頭文字を連続でタッチすると選択している行のリストがくり返し表示されます。

数字入力ボタン

※入力できない文字は暗くなり選択できません。

入力した数字を1つ訂正する場合

- ① 訂正 をタッチする。
② 正しい数字をタッチする。

“丁目・字・街区・地番・戸番・枝番”の続きに地名がある場合、他 をタッチして地名をリストに表示し、効率よく場所を絞り込んでいきます。(地名がない場合はボタンは暗くなり選択できません。)

3

目的地に設定し、ルート案内を開始する。

☞ P.52 手順 4、5

ガイドブックを利用する

ガイドブックとは、JTBパブリッシングの観光データベース「るるぶDATA」をナビゲーション用に収録したものです。

- 「るるぶDATA」の著作権は、(株)JTBパブリッシングが有しています。(ジャンル名称など、一部のデータは(株)JTBパブリッシングが保有するコンテンツを元に編集しています。)
- 「るるぶDATA」は、2014年10月時点のものです。掲載内容は変更される場合があるため、ご利用の際は事前にご確認ください。

1 メニュー → ガイドブック をタッチする。

：エリア選択画面が表示されます。

2 エリア→都道府県→ジャンル→施設を選択し、タッチする。

：施設の詳細画面が表示されます。

(例)施設選択画面



50音順に表示します。

距離順
：現在地からの距離が近い順に表示します。

サブエリア
サブジャンル
：エリア/ジャンルを選択して絞り込みができます。

(例)施設の詳細画面



① テキスト表示 ボタン/テキストをタッチ

テキストが全画面表示されます。

戻る をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

② <前項 ボタン

前の施設の詳細画面に移動します。

③ 文字サイズ ボタン

テキストの文字サイズを選択することができます。

×閉 をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

④ 地図表示 ボタン

選択した施設周辺の地図を表示します。

※地点リストが表示された場合は、地点を選択し、**決定** をタッチしてください。

※**P.52 手順 4、5** に従って操作するとルート案内を開始します。

⑤ 写真拡大 ボタン/写真をタッチ

写真が全画面表示されます。

戻る をタッチすると施設の詳細画面に戻ります。

⑥ 次項> ボタン

次の施設の詳細画面に移動します。

ガイドブック地点を利用する

ガイドブックに収録されている施設などを地図上にアイコン表示し、情報を見ることができます。

1

画面をタッチする。

：画面に  が表示され、カーソルに近い順にアイコン表示された施設の写真がリスト表示されます。写真がない施設は、写真の代わりに吹き出しアイコンのマークが表示されます。

※吹き出しアイコンは、現在地を中心に直径10 km圏内の施設を、最大100件まで表示します。



2

情報を見たい施設を写真リスト最上部の大きな写真に表示させ、タッチする。

：選択した施設の詳細画面が表示されます。

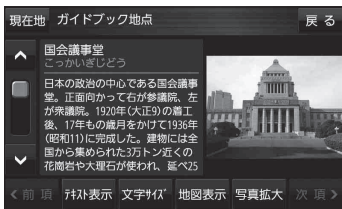
※下記の方法で、施設を写真リスト最上部の大きな写真に表示することができます。

- 写真リスト右の  /  で選択する。
- 写真リストに表示されている写真をタッチする。
- 情報を見たい施設の吹き出しアイコンをタッチする。
※同じ建物内に複数の施設がある場合は、続いて  /  で選択してください。



吹き出しアイコン

写真リスト



ナビゲーションの操作

お知らせ

- **メニュー** → **設定** → **地図カスタマイズ** → **地図基本表示** でガイドブック地点の表示／非表示の設定をすることができます。
- **メニュー** → **設定** → **ガイドブック地点** で表示させる施設のジャンルの設定をすることができます。
※全てのジャンルを非表示にしている場合は、吹き出しアイコンや写真リストは表示されません。
- 現在地の地図画面の縮尺スケールが200 m以上の場合は、吹き出しアイコンは表示されません。
※スクロール後は縮尺スケールに関係なく表示されます。
- 3D地図ではガイドブック地点は表示されません。

ルートを変更する

設定したルートを修正して、新しいルートを探索することができます。

経由地の追加

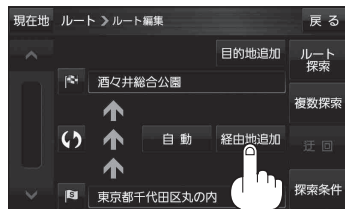
経由地は5カ所まで登録できます。

※すでに通過した区間は経由地に登録することはできません。

- 1 **メニュー** → **ルート** → **ルート編集** をタッチし、追加する場所の **経由地追加** をタッチする。

：経由地を探す方法画面が表示されます。

※ルートが設定されている状態で、地図画面で地図をスクロールし、**+** をタッチして経由地を追加することもできます。



- 2 地点の検索方法を選び、地図を表示する。

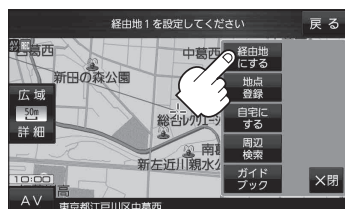


- 3 **経由地にする** をタッチする。

：ルート編集画面または経由地追加画面が表示されます。

※ **経由地にする** が表示されていない場合は **+** をタッチし、設定メニューを表示してください。

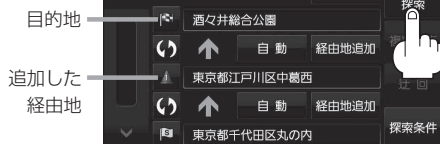
※経由地追加画面が表示された場合は追加したいところの **追加** をタッチし、下記手順 5 へ進んでください。



- 4 **ルート探索** をタッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると、全ルート画面が表示されます。



- 5 **案内スタート** をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※走行すると **案内スタート** をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

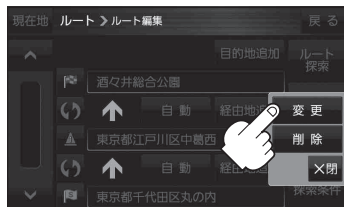
出発地／経由地／目的地の変更と削除

1

メニュー → ルート → ルート編集 → 変更したい項目( /  / ) → 変更 をタッチする。

：地点検索方法画面が表示されます。

※ 経由地がある場合、 **削除** をタッチすると削除することができます。



2

地点の検索方法を選び、地図を表示する。



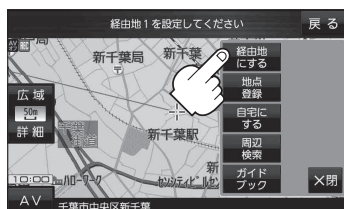
ナビゲーションの操作

3

出発地にする／経由地にする／目的地にする をタッチする。

：カーソル()のある位置が各地点として登録され、ルート編集画面に戻ります。

※ **出発地にする**／**経由地にする**／**目的地にする** が表示されていない場合は  をタッチし、設定メニューを表示してください。



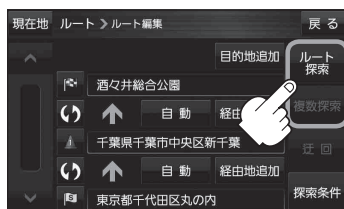
4

ルート探索／複数探索 を選択し、タッチする。

：ルート探索を開始します。

ルート探索が完了すると全ルート画面が表示されます。

※ 経由地がある場合、 **複数探索** は選択できません。



5

案内スタート をタッチする。

：ルート案内を開始します。

※ 走行すると **案内スタート** をタッチしなくても自動的にルート案内を開始します。

ecoドライブ情報について

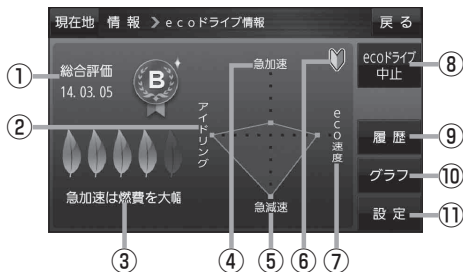
車動作時に「加速」「減速」「アイドリング時間」などをGPS衛星電波をもとに計算し、環境にやさしく無駄の少ない運転(ecoドライブ)ができているか評価することができます。

1

メニュー → **情報** → **ecoドライブ** をタッチする。

：ecoドライブ情報画面が表示されます。

(例)ecoドライブ情報画面*1



① 総合評価

総合評価を5段階で判定。
葉の数が多いほど環境にやさしく、無駄の少ない運転ができていたことを表します。

葉の数	評価
5	A評価
4	B評価
3	C評価
2	D評価
1	E評価

② アイドリング

車両停車時間
(一定時間以上の停車をアイドリングとします。)

③ メッセージ

メッセージがスクロール表示されます。

④ 急加速*2

急に加速した回数が少ないと高評価になります。

⑤ 急減速*2

急に減速した回数が少ないと高評価になります。

⑥ 評価レベル

初級で評価した場合、♥マークを表示します。

⑦ eco速度

規定速度で走行した時間
(法定速度とは異なりますのでご注意ください。)

⑧ ecoドライブ中止 / ecoドライブ開始 ボタン

ecoドライブ中止 …ecoドライブ評価を中止します。
ecoドライブ開始 …ecoドライブ評価を開始します。

⑨ 履歴 ボタン

ecoドライブ評価履歴のリストが最大30件表示されます。
※リストをタッチすると、詳細画面が表示されます。
※評価履歴を削除する場合は、リスト画面の
全削除 → はい、または詳細画面の
削除 → はい をタッチしてください。

⑩ グラフ ボタン

ecoドライブ評価グラフが最大20件表示されます。

⑪ 設定 ボタン

ecoドライブの設定をすることができます。

お知らせ

- ecoドライブ情報は、実際の走行状態を表すものではありません。
- 評価は1日単位で記録し、走行中に評価レベルの設定値を超えたときは音声でお知らせします。
- GPS未受信時、または家庭動作時/電池動作時の場合はecoドライブ評価をしません。
- メニュー** → **右画面** → **ecoドライブ** をタッチすると、地図画面にecoドライブ情報を表示し、評価レベルをメッセージや葉の色などでお知らせします。
例)葉の色(緑=優良、黄=注意、赤=要注意)
※ecoドライブ情報をタッチするとecoドライブに変わります。もう一度タッチすると元に戻ります。
※ルート案内中に交差点拡大などを表示する設定にしている場合は、交差点拡大などを優先して表示します。



VICS 情報(FM多重)について

VICSとは、渋滞・事故などの影響による規制、目的地までの所要時間などの道路交通情報をナビゲーションに送信するシステムです。本機では、FM多重放送のVICS情報を受信することができます。VICSはVehicle Information and Communication System(道路交通情報通信システム)の略です。

● VICSに関する問い合わせ先について

問い合わせの内容によって、下記のように問い合わせ先が異なります。

問い合わせ項目 \ 問い合わせ先	サービスご相談窓口	VICSセンター*
VICSの概念、計画		○
レベル1の表示内容		○
レベル2の表示内容		○
レベル3の表示内容	○	
サービスエリア	○	
受信可否	○	
本機の調子、機能、使い方	○	

*印…VICSの概念、計画、または表示された情報内容に関することはVICSセンターへお問い合わせください。(ただし、レベル3(地図)表示の表示内容は除く。)

VICSセンター

受付時間 平日9:30～17:45(土曜・日曜・祝日・年末年始休暇を除く)

電話番号 0570-00-8831

※全国どこからでも市内通話料金でご利用になれます。

※PHS、IP電話等からはご利用できません。

FAX番号 03-3562-1719(24時間受付)

お知らせ 使用上のご注意

- 提供されるVICS情報はあくまでも参考です。実際の交通規制と異なる場合は、実際の交通規制に従ってください。
- 提供されるデータなどは最新情報でない場合があります。

VICS情報表示について

- 本機が家庭動作／電池動作の場合は、VICS規約によりVICS情報を利用することができません。VICS情報は、車動作時のみ利用することができます。[P.34]
- VICS情報を受信するためには、付属のVICSアンテナを接続してください。[P.30]
- 受信状況によっては、VICS情報が本機に表示されるまで時間がかかる場合があります。

表示について

VICS情報の表示には、3種類(レベル1、レベル2、レベル3)があります。

※表示形式は、放送局によって異なる場合があります。

レベル1(文字)表示

(例)



① ヘッダー文

FM多重放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 表示内容

③ 表示内容選択ボタン

④ 受信中の周波数

⑤ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

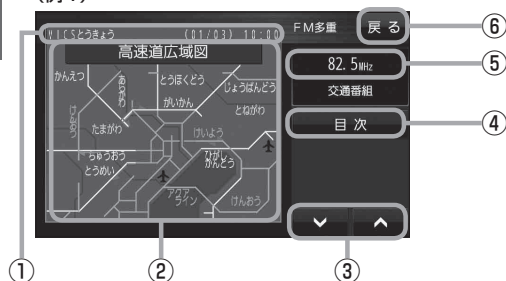
①

②

③

レベル2(簡易図形)表示

(例1)



① ヘッダー文

FM多重放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑

※広域図などでは渋滞方向を矢印で表示します。

③ 画面送り／戻しボタン

画面送り／戻しをします。

④ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。

⑤ 受信中の周波数

⑥ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑦ 矢印方向の次の地点までの所要時間

5分単位で表示されます。

⑧ VICS情報マーク

⑨ 高速・有料道路がこの先も続くことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

①

②

③

(例2)



① ヘッダー文

FM多重放送局名、ページ、情報提供時刻などを表示します。

② 渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑

※広域図などでは渋滞方向を矢印で表示します。

③ 画面送り／戻しボタン

画面送り／戻しをします。

④ 目次 ボタン

目次画面に戻ります。

⑤ 受信中の周波数

⑥ 戻る ボタン

1つ前の画面に戻ります。

⑦ 矢印方向の次の地点までの所要時間

5分単位で表示されます。

⑧ VICS情報マーク

⑨ 高速・有料道路がこの先も続くことを示します。
この先の情報提供がない場合は、灰色です。

①

⑨

⑧

⑦

②

③

③

レベル3(地図)表示

(例1)



① 渋滞情報

赤色：渋滞 橙色：混雑
緑色：渋滞なし 黄色：規制
※渋滞の方向を矢印で表示します。

② VICS 情報マーク

③ VICSタイムスタンプ

VICS 情報の情報提供時刻を表示します。
※表示可能なレベル3情報がないときは
情報提供時刻を表示しません。

④ 地図をスクロールさせてVICS 情報マークに
カーソル(→)をあわせると、マーク詳細情報
が表示されます。

(例2)



お知らせ

下記の場合、本機で受信したVICS 情報が消去されます。
・本機の電源を切ったり、車動作時に車のキースイッチをOFFにしたとき
・VICS 情報保存時間を経過したとき

VICS 情報(FM多重)の文字情報を見る

1

メニュー → 情報 → FM多重 をタッチする。

：FM多重画面が表示されます。

2

文字情報 をタッチする。

：文字情報の目次画面が表示されます。

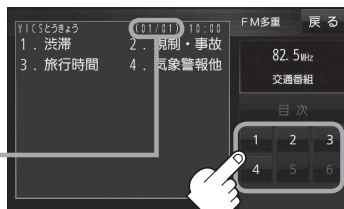


3

見たい情報の番号をタッチする。

※選択画面が続く場合は、見たい情報の番号を表示して
タッチしてください。

(例) 文字情報の目次画面



2ページ以上ある場合は、画面を送って、
見たい情報のある画面を表示してください。

おでかけナビサポート「ここいこ♪」について

BLUETOOTH[®] 無線技術を利用して、スマートフォン専用のアプリケーションおでかけナビサポート「ここいこ♪」(無料)から検索した地点を、本機へ送信してルートを探します。

本機で利用できるスマートフォンはAndroid[™]端末のみです。

- ※ BLUETOOTHを利用する前に必ず、「BLUETOOTHについて」(P.115)をご確認ください。
- ※ 本機のBLUETOOTH通信は、ハンズフリー機能やBLUETOOTHオーディオなどには対応していません。
- ※ 本機で利用できるプロファイルは「Serial Port Profile(SPP)」のみです。SPPに対応していないスマートフォンは本機で利用することができません。
- ※ 適合機種について、詳しくは当社サイト(<http://panasonic.jp/navi/>)をご覧ください。
- ※ 本書では、BLUETOOTH対応スマートフォンの操作を、docomo P-03Eを例に説明しています。
- ※ 操作方法は機器によって異なります。詳しくは、BLUETOOTH対応スマートフォンの説明書をご覧ください。

「ここいこ♪」ご利用の流れ

BLUETOOTH対応スマートフォンに、「ここいこ♪」(無料)をダウンロード・インストールする^{*1}

※ 詳しくは、当社サイトをご覧ください。

本機にBLUETOOTH対応スマートフォンを登録する^{*2}

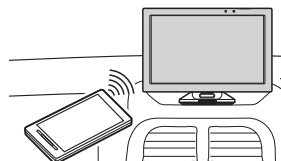
P.63

「ここいこ♪」用のスマートフォンを接続する

※ 複数のスマートフォンを登録し、接続するスマートフォンを変更したい場合はP.65をご覧ください。

「ここいこ♪」を利用する

P.66



* 1 印…Android[™]版「ここいこ♪」1.4.0より前のバージョンは、本機では利用できません。
最新のバージョンをダウンロードし、バージョンアップしてください。

* 2 印…初回利用時のみ

スマートフォンを本機に登録する

BLUETOOTH対応スマートフォンを合計3台まで本機に登録することができます。

※すでに3台登録しているときは、不要な登録データを削除してください。[P.64]

1

メニュー → **ここいこ** をタッチする。

：ここいこ紹介画面が表示されます。

※ここいこ紹介画面で一度**以後、非表示**をタッチしている場合は、下記手順**3**へ進んでください。

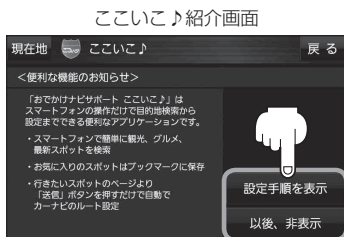


2

設定手順を表示 / **以後、非表示** をタッチする。

：ここいこ設定手順画面が表示されます。

※**以後、非表示**をタッチした場合は、次回からここいこ紹介画面は表示されません。



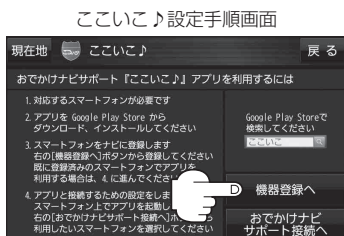
ナビゲーションの操作

3

機器登録へ をタッチする。

：機器登録画面が表示されます。

※ **メニュー** → **設定** → **次へ** → **Bluetooth設定** → **機器登録** をタッチしても表示することができます。



4

新規機器登録 をタッチする。

※他のスマートフォンが本機に接続されている場合はメッセージが表示されますので**はい**をタッチしてください。

：BLUETOOTH接続画面が表示されます。



おでかけナビサポート接続へ をタッチするとおでかけナビサポート機器接続画面を表示します。[P.65]

5 スマートフォンを操作して、BLUETOOTH対応機器(本機)を探す。

※本書では、BLUETOOTH対応スマートフォンの操作を、docomo P-03Eを例に説明しています。

① docomo P-03Eのホーム画面を開き、を押す。

② [本体設定] を選ぶ。

③ [Bluetooth] を選び、「Bluetooth」をONにする。

※しばらくすると、「Gorilla」*が表示されます。

④ 検索された機器リストから [Gorilla]*を選ぶ。

⑤ [ペア設定する] を選ぶ。

※「こここゝ」を利用するスマートフォンとして機器登録されます。

※印…本機の機器名を変更している場合は、変更した機器名が表示されます。[P.69]

6 本機の画面に接続要求メッセージが表示されるので **はい** をタッチする。

※メッセージが表示され、機器登録が完了します。

機器登録したスマートフォンの詳細を見る／削除する

機器登録画面では登録したスマートフォンの詳細を確認したり、登録を削除することができます。

■ 登録したスマートフォンの詳細を見る場合

① 機器登録画面([P.63]で
見たい機器名の **詳細** をタッチする。

：登録機器詳細画面が表示されます。



■ 登録したスマートフォンを削除する場合

① 機器登録画面([P.63]で
削除したい機器名の **削除** をタッチする。

：メッセージが表示され **はい** をタッチすると、選択した機器名が削除されます。

※削除したスマートフォンを再度登録する場合は、スマートフォン側の登録もいったん削除してください。



接続するスマートフォンを切り換える

複数のスマートフォンを機器登録し、接続するスマートフォンを変更したいときなど、手動で切り換えることができます。

1

メニュー → **ここいこ** をタッチする。

：ここいこ紹介画面が表示されます。

※ここいこ紹介画面で一度**以後、非表示**をタッチしている場合は、下記手順**3**へ進んでください。



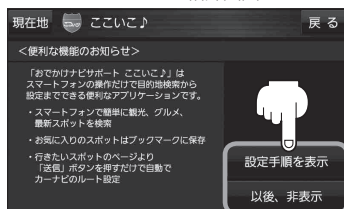
2

設定手順を表示 / **以後、非表示** をタッチする。

：ここいこ設定手順画面が表示されます。

※**以後、非表示**をタッチした場合は、次回からここいこ紹介画面は表示されません。

ここいこ紹介画面



ナビゲーションの操作

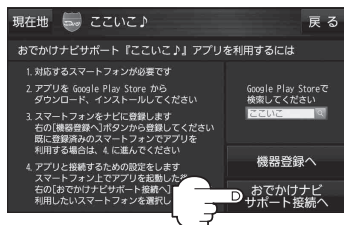
3

おでかけナビサポート接続へ をタッチする。

：おでかけナビサポート機器接続画面が表示されます。

※**メニュー** → **設定** → **次へ>** → **Bluetooth設定** → **おでかけナビサポート接続へ** をタッチしても表示することができます。

ここいこ設定手順画面



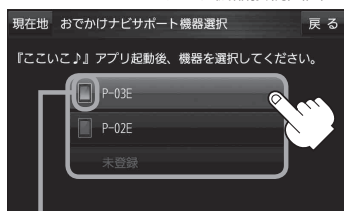
4

接続したい機器名をタッチする。

：本機と接続します。

※他のスマートフォンが接続されている場合はメッセージが表示されますので**はい**をタッチしてください。

おでかけナビサポート機器接続画面



本機と接続中の機器は、マークが点灯します。

「ここいこ」で検索した地点を本機に送信する

スマートフォン専用のアプリケーションおでかけナビサポート「ここいこ」(無料)をスマートフォンで操作して、地点情報を本機に送信します。

※地点情報を送信するときに、本機が現在地の地図画面以外を表示している場合は、送信できなかったり、本機にメッセージが表示される場合があります。

メッセージが表示された場合は、メッセージに従って本機を操作してください。

検索した地点をすぐに本機に送信する

- 1 スマートフォンを操作して「ここいこ」から地点を検索し、地点情報を本機に送信する。

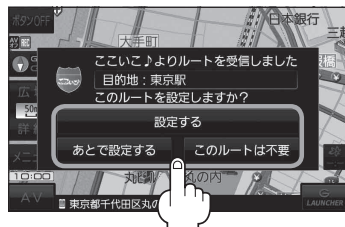
：地点情報を目的地に設定し、ルートを探します。

検索した地点を日時指定して本機に送信する

- 1 スマートフォンを操作して「ここいこ」から地点を検索し、送信する日時を予約する。

：予約した日時になると、スマートフォンと本機が接続されたとき、自動的に予約内容が本機に送信されます。

- 2 本機に確認画面が表示されたら、**設定する**／**あとで設定する**／**このルートは不要**を選択し、タッチする。



ボタン	内 容
設定する	地点情報を目的地に設定し、ルートを探します。
あとで設定する	送信されたルートは消去されます。(スマートフォンから手動で再度送信できます。)
このルートは不要	送信されたルートを消去し、スマートフォン側の予約も消去されます。

ランドマーク表示の設定をする

地図画面にランドマークの表示／非表示の設定をすることができます。

1 メニュー → 設定 → ランドマーク をタッチする。

：ランドマーク設定画面が表示されます。

2 表示させたいジャンルをタッチし、(✓)をつける。

※ 駐車場、トイレ、道の駅 以外を選択した場合は、詳細施設が表示されます。下記手順 3 へ進んでください。

✓(チェックマーク)
：ジャンル内詳細施設が選択されています。



表示できるランドマークの数(300件)

選択した数



3 リストから表示したい詳細施設をタッチし、(✓)をつける。

※ (✓)を消すには、(✓)のついている項目をタッチします。

※ 全選択 / 全解除 をタッチすると全施設に(✓)をつける／全施設の(✓)を消すことができます。

お知らせ

- 縮尺スケールが200 m以上の場合、ランドマークは表示されません。
 - ランドマークにカーソル(→)を合わせると、地図画面上に施設名が表示されます。
- 施設の詳細 をタッチすると施設の詳細情報を見ることができます。

ガイドブック地点の設定をする

地図画面にガイドブック地点マークの表示／非表示の設定をすることができます。

1 メニュー → 設定 → ガイドブック地点 をタッチする。

：ガイドブック地点の設定画面が表示されます。

2 表示したいジャンルをタッチし、(✓)をつける。

※ (✓)を消すには、(✓)のついている項目をタッチします。

※ 全選択 / 全解除 をタッチすると全ジャンルに(✓)をつける／全ジャンルの(✓)を消すことができます。

※ お買い上げ時は泊まる／見る／食べるに設定されています。



音声案内の音量を調整する

ルート案内や各音声案内などの案内音量を調整することができます。

1 **メニュー** → **設定** → **案内音量** をタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。

2 **－** / **＋** / **消音** をタッチして、音量を調整する。

：調整時に“この音量でご案内します。”と音声がかかります。

※お買い上げ時の音量は、左から4目盛目に設定されています。

ボタン	内 容
－	音量が小さくなります。
＋	音量が大きくなります。
消音	音声を一時的に消します。 ※消音中に 消音 をタッチすると、消音を解除します。



速度連動案内の設定をする

走行による雑音で音声案内が聞き取りにくくなる場合があります。速度連動案内の設定により約80 km/h以上の速度になると、設定値から1目盛分大きな音量で音声案内を出すことができます。

1 **メニュー** → **設定** → **案内音量** をタッチする。

：ルート案内の音量設定画面が表示されます。

2 速度連動案内(**する** / **しない**)を選択し、タッチする。

※お買い上げ時は **する** に設定されています。



お知らせ

- 案内音量が消音時／最大音量の場合は設定できません。
- テレビ(ワンセグ)／動画の音声や音楽などは速度連動しません。
- 本機が受信するGPS衛星電波で速度判定を行いますので、実際の速度と異なる判定をする場合があります。また、GPS未受信時など状態によっては速度連動しない場合があります。

BLUETOOTHの設定をする

スマートフォンの登録やBLUETOOTHの利用などについては、[P.62](#)をご覧ください。

1

メニュー → **設定** → **次へ** → **Bluetooth設定** をタッチする。

：BLUETOOTH設定画面が表示されます。

BLUETOOTH設定画面



機器登録については、[P.63](#)をご覧ください。

おでかけナビサポート接続については、[P.65](#)をご覧ください。

本機の機器名を変更する

機器名は、機器登録などのときにスマートフォンに表示される本機の名前です。

※お買い上げ時は「Gorilla」に設定されています。

1

メニュー → **設定** → **次へ** → **Bluetooth設定** → **本体情報** をタッチする。

：本体情報画面が表示されます。

2

機器名変更 をタッチする。

：機器名入力画面が表示されます。

本体情報画面



3

文字をタッチして入力する。

※半角(英数)20文字まで入力できます。

本機のパスキーを変更する

BLUETOOTHパスキーは、BLUETOOTHによる接続を他人に許可なく使われないためのパスワードです。接続機器によっては、あらかじめ設定されていて変更できない場合や、接続時にBLUETOOTHパスキーが不要な場合があります。

※お買い上げ時は「1234」に設定されています。

1

メニュー → 設定 → 次へ → Bluetooth設定 → 本体情報 をタッチする。

：本体情報画面が表示されます。

2

パスキー変更 をタッチする。

：パスキー入力画面が表示されます。



3

パスキーを入力し、決定 をタッチする。

※パスキーは4桁～8桁です。



入力した文字を削除します。
長めにタッチすると入力した
全ての文字を削除します。

3-2

OBD2設定について

別売のOBD2アダプター(CA-CS10D)を使用するときに、OBD2アダプターの設定をすることができます。

※ OBD2 設定については、別売のOBD2 アダプターの説明書をご覧ください。

※ OBD2 アダプターを使用しない場合は、この操作は必要ありません。